



創立40周年を記念して製作された校章

# 福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

# 同窓会報 第67号 2017



創立当時の風景

## CONTENTS

会長あいさつ	2
校長あいさつ、新会員のことは	3
平成28年度同窓会定期総会報告	4
支部だより	4・5
特集 飛躍!! 北の駿馬たち2016	6・7
母校近況	
生徒会だより、大会成績報告	8
進路状況	9
平成27年度決算報告・会務報告	10
平成28年度同窓会役員名簿一般寄付者名	11
北工この1年	
ゴルフコンペ・事務局だより	12



最新情報は同窓会WEBで

## 定期総会のお知らせ

■平成29年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時／6月24日(土) ●午後5時00分より 総会(予定)  
●午後5時50分より 懇親会(予定)
- 会 場／郡山ビューホテル 郡山市中町3-1 ☎024-924-1111
- 会 費／6,000円(平成28年度卒業生は3,000円)

※本年は第2期卒業生を中心に開催します。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。

同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 ☎024-935-9849

※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

### ■水戸支部総会

- 日時／平成29年11月予定
- 場所／未定

### ■日立支部総会

- 日時／平成29年7月予定
- 場所／未定

郡山北工HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>

同窓会HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/KitaTecHP/dousou/dousoutop.htm>

同窓会事務局代表メールアドレス [dousou@koriyamakita-th.fks.ed.jp](mailto:dousou@koriyamakita-th.fks.ed.jp)



# 会長あいさつ 「温故知新」

同窓会会長 古川 弘



新春を迎え同窓会の皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。又、日頃より本会及び本校に対し物心両面にわたり多大なるご貢献を頂き誠に有難うございます。紙面をお借りしまして衷心より御礼申し上げます。

昨年の総会は6月18日にホテルハマツにおいて開催させて頂きました。ご来賓の皆様を初め多くの仲間のご出席を頂き盛会に開催することが出来、改めまして会員皆様のご協力ご助言に心から感謝申し上げます。

本校は昭和19年に設立された郡山工業高校と昭和38年に設立された郡山西工業高校が昭和52年に八山田の地に統合されましたから昨年で節目の40年を迎え、更に前進校から数えれば73年の歴史を重ねてまいりました。創立40周年記念を挙げるにあたり多くのご来賓のご臨席の基、10月15

日に記念式典、記念講演会、祝賀会を滞りなく終え未来に向けた新たなページを刻むことが出来ました。又、翌日には3年に一度の学校祭(北嶺祭)が開催され天候にも恵まれて多くの仲間が同窓会コーナーにも顔を出していただきました。古き良き思い出を語り、皆さんと共に英知を結集して未来志向型の同窓会に邁進していきたいと考えております。

東日本大震災から6年目を迎え、被災者の為の仮設住宅も少しずつ姿を消して新たな公営住宅などに住居を構え、更には帰還区域も徐々に広がりを見る事が出来、ライブラインの復旧にも拍車がかかり我がふるさと福島の復興もようやく先の見える形が整いつつあります。更なる元気を発信出来る様、交流を深めて本校の発展の為に新たな知識を注入して欲しいと願っています。我々同窓生は工業人としての誇りを持ち日々研鑽を積み重ね、社会のニーズに即応できる技術者集団でなければなりません。今こそ『ものづくり』を通して一層社会に寄与出来まます事に期待します。

ここ一年の学校に目を向けますと生徒諸君の活躍は目覚ましく、文化部、運動部に優秀な成績を収めています。これは偏に教職員熱意あふれる指導と生徒諸君の頑張りがあり頼もしく感じているところです。特に昨年の12月はラグビーフットボール、今年1月は春高バレーボール、そして3月はソフトボール選抜大会と二年連続の栄誉が重なり昨年に続き全国大会出場後援会を立ち上げ趣意書等で寄付のお願いしましたところ多くの方々からご賛同、ご支援を頂き有難うございました。紙面をお借りしまして御礼申し上げます。ラグビー、バレーボール共に対戦校のレベルは高くな念願の1勝を挙げるまでには至りませんでしたが多々の感動を頂きました。又、レスリング、スピードスケートも同様の活躍見ることが出来、学校はもとより選手諸君はこれからの人生に於いて大きな財産になった事と思います。3月には北九州市で開催されますソフトボール選抜大会は大いに実力を発揮して上位を狙って欲しいものです。又、国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト世界大会は5年連続出場の大活躍、ロボット競技、アイデアコンテスト等々と優秀な成績を

収めており常連校として一段と名を上げ、大きな期待が寄せられているところです。地域はもとより活躍が報道される度に多くの方々にも勇気と感動を与えており本当に嬉しい限りです。今後は特に若い同窓生の皆さんの技術力に期待が寄せられているものと思います。本校で学び培った知識と創造力を発揮して更に精進して欲しいと願っております。今年の定期総会は6月24日(土)郡山ビューホテルに決定させて頂いていただきました。役員改選の年、更に『絆』を強固なものとする為にも多くの皆様のお席をお待ちしています。結びにあたり会員各位並びに関係者の皆様の益々のご活躍とご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

**株式会社 東北セイワ**  
DO AMENITY ビル総合管理  
代表取締役 森田 明孝

本社/福島県郡山市堤三丁目186番地  
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377  
E-mail:t-seiwa@topaz.plala.or.jp  
http://tohoku-seiwa.co.jp

ビル総合管理	冷暖房機器保守管理・工事
建築物設備管理保全業務	空調機器保守管理・工事
消防防災設備保守管理・工事	省エネルギー工事
特殊建築物調査/建築設備検査	節水システム販売・工事
建築物環境衛生管理業務	防犯設備/住宅火災警報器
水道工事/管工事	造園設計施工

- 平成27年度 同窓会会長賞
  - 機械科1組 増子弘樹
  - 機械科2組 保坂光輝
  - 電気科 大越功太
  - 電子科 塚原悠太郎
  - 情報技術科 渡邊和樹
  - 建築科 溝井陽介
  - 化学工学科 田村駿
- 平成27年度 クラス代表幹事
  - 機械科1組 佐藤優
  - 機械科2組 源後尚孝
  - 電気科 小林智範
  - 電子科 渡邊智範
  - 情報技術科 丸山博斗
  - 建築科 増子博一
  - 化学工学科 渡邊一生
- 平成28年度 同窓会会長賞
  - 機械科1組 近藤拓哉
  - 機械科2組 村田良太郎
  - 電気科 安藤大貴
  - 電子科 津守泰成
  - 情報技術科 村尾真生
  - 建築科 佐藤真奨
  - 化学工学科 熊田千夏
- 平成28年度 クラス代表幹事
  - 機械科1組 橋本真孝
  - 機械科2組 助川拓巳
  - 電気科 安藤大貴
  - 電子科 長山聖矢
  - 情報技術科 岩本創太
  - 建築科 常恒大廉
  - 化学工学科 小松廉
- 平成28年度 代表幹事
  - 電気科 安藤大貴
  - 情報技術科 岩本創太



## 校長あいさつ 「新たなステージへ」

校長 木田 英男



同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、昨年10月の創立40周年記念式典では同窓会の皆様には大変お世話になり、本校の40年の節目から歴史を振り返り、50周年に向けて新たな飛躍を目指したところです。

また、この度のラグビー部の花園出場、バレー部の春高バレー出場、ソフトボール部の全国大会出場におきましては、激励金や励ましの言葉など物心両面でご支援をいただき、生徒、教職員共々、心より感謝しております。同窓生の皆様の思いを強く感じるところであります。生徒、教職員一同、その思いに答えるべく賢明に努力をしたところであります。

ラグビー部の花園、春高バ

レーでは、借敗はしたものの、選手たちは相手に食らいつき力の限りを尽くす姿を見せてくれました。3月にはソフトボール部の全国大会が北九州で開催されます。更なる応援激励、ご支援を賜りますようお願いいたします。

本校の活躍は目覚ましいものがあります。会報の大会成績報告で詳細を報告させていただきますが、ラグビーの花園、春高バレー、ソフトボールの全国大会をはじめ、多くの運動部が活躍しております。また、コンピュータ部の世界大会、ロボット競技、マイコンカーラリー全国大会出場を筆頭にもつくりコンテストなど各種大会、多くの資格試験への挑戦、吹奏楽部の演奏会の開催など、生徒、教職員が一丸となり、努力を積んでいるところであります。

平成28年10月15日に、40周年記念式典を催すことができました。八山田の地で北工としての歴史は40年でありますが、郡山工業高校誕生から73年、郡山西工業高校誕生から54年という歴史と伝統を受け

継いでおります。北工40年の節目を迎え、新たなステージに入りました。これからも同窓生の皆様の期待に応えるべく、良き伝統をさらに継承し、50周年に向けた新たな飛躍を遂げるべく生徒・教職員一丸となつて努力してまいります。同窓生の皆様のご理解とご協力、そしてご支援をよろしくお願いいたします。

### 営業品目

火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備  
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備  
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

## 田村通信防災工業株式会社

代表取締役 増子 久治 (昭和42年度電気科卒)

郡山市安積町荒井字下北井前4-1

☎ (024) 945-2882 FAX (024) 946-2875

E-mail:tamura-t01@isis.ocn.ne.jp

サイン工事全般 / 計画から施行・メンテナンスまで



<http://www.c-daiwa.co.jp>

株式会社 クリエイティブダイワ  
福島県郡山市田村町金屋字下夕川原6番地 〒963-0725  
TEL(024)944-0088(代) FAX(024)944-0086

## 新会員のことは



化学工学科  
笹山 雄大

この度は私たち卒業生を新たに、北工同窓会へ迎え入れていただき、ありがとうございます。私たち平成28年度卒業生一同は、感謝と喜びの気持ちでいっぱいです。

私たちの高校生活3年間、今思い返しますと多くの方々の支えがあったからこそ成り立っていたのだとしみじみと感じています。

卒業という一つの区切りを迎えた私たちが、今第一になすべきことは、今あるこの感謝の気持ちを素直に、お世話になった家族、先生、友人に伝えることだと思います。

私たちが3年間を通して学んだことは、各学科の資格取得や専門知識はもちろん、工業人として恥ずかしくない行動や考え方などです。必ず私たちの人生において、重要なものとなる

でしょう。これらの学びを大切にし、努力した結果が高い資格取得率や、コンピュータ部、電気部などの活躍につながっているのだと思います。また、勉強面以外でも、運動部の活躍には目覚ましいものがありました。ラグビー部の2年連続花園出場を皮切りにバレーボール部の春高バレーやソフトボール部などの全国大会出場は私たちに沢山の勇気や感動を与えてくれました。彼らの活躍によって、より一層本校を全国に知れ渡すことができました。私たちがの大半は今年の春には社会人として世に出ていきます。そこでは、皆さんが築いて来て下さった北工ブランドの名に恥じぬよう頑張りたいと思います。





# 平成28年度 同窓会定期 総会報告

平成28年6月18日(土)午後5時からホテルハマツに於いて平成28年度郡山北工業高等学校同窓会定期総会が120名の参加を得て開催されました。定期総会の進行は熊田良治同窓会副会長(昭40郡気)が行いました。

【開会のごとは】  
伊勢野敏雄同窓会副会長(昭43西気B)の言葉で同窓会定期総会が開会しました。

【会長あいさつ】  
古川弘同窓会会長(昭40郡建)より、出席の方々へ御礼が述べられました。

沿革の後、創立40周年記念事業と最近の在校生の文武における活躍に対して同窓会として理解と協力を求めました。創立40年を迎えるにあたって、郡山北工業高校が名実ともに多くの方々から認められ、そして大いに活躍していることは承知の通りです。教職員をはじめ生徒諸君のために我々先輩が精一杯応援しなくてはならない、それぞれ諸事情はあると思いますが、今後ともご支援を頂きますように改めてよろしくお願ひします。総会ではスムーズな審議をお願いします。最後に同窓会の発展を祈念して挨拶を結びました。

## 【校長あいさつ】

木田英男校長より、同窓会定期総会に対して、お祝いのことは頂きました。昨年度のラグビー部・バレーボール部・ソフトボール部の全国大会出場に対する支援と激励のことは対応してお礼がありました。郡山工・郡山西工・郡山北工、2万4千名を超える大きな組織のものと、10月15日(土)の創立40周年記念式典と、それに併せて開催される北嶺祭にて生徒たちの頑張る姿を是非ご覧頂きたいとお言葉がありました。記念事業に向けて、実行委員長を務める古川会長をはじめ、同窓会に対して改めてお礼がありました。出席者に配布された「学校案内」に

ついでの説明がありました。全校生徒ならびに職員、計56名の集合写真のほか、生徒たちの活躍、進路先などが網羅されており、多方面から反響を得ています。

国内予選で、1位こそ京都大学に許したものの、多くの大学を後に2位5位を独占する活躍で2チームが7月にパリで開催する世界大会出場を決めました。電気部も台湾の世界青少年発明工夫展でゴールドメダルを受賞しました。体育部では、本年度も既にバレーボール部のインターハイ、他の部も東北大会への出場を決めていることなどの報告がありました。

生徒たちは日々勉強にまたスポーツに励んで文武両道を各方面に発信しています。これも、同窓会からの支えと多くの激励の賜物だと自負しています。今後とも創立40周年に向けていろいろお世話になります。結びよくお願ひ致します。総会では挨拶が締められました。

## 【支部長代表あいさつ】

支部長を代表して東京支部の谷津将康支部長(昭37郡気)よりご挨拶を頂きました。6月4日(土)に上野の精養軒で開催された東京支部総会の感謝の辞と新支部長就任の報告がありました。懇親会では、ラグビー部・ソフトボール部・バレーボール部と、母校の活躍を新聞のコピー等を見ながら出席者が大変嬉しく思っているなど親睦が深められました。後輩たちのためにご支援も頂きました。文武に渡る活躍は同窓生にとつて大変誇りであり、三支部ともその気持ちに変わりないことを述べられました。最後に益々母校が発展することを祈念して挨拶を結びました。

## 【議長・副議長選出、書記任命】

事務局(昭60北予)より議長に宗像俊郎氏(昭40郡機B)、副議長に岡谷勤氏(昭40郡機B)、書記に上野優太氏(平21北情)の提案があり承認されました。

## 【議事】

- ① 議事は総会資料に沿って
- ② 平成27年度庶務報告 西尾秀和事務局長
- ③ 平成27年度決算報告 西尾秀和事務局長 監査報告 柳沼幸代同窓会監事(昭51郡建)
- ④ 平成28年度事業計画案 西尾秀和事務局長
- ⑤ 平成28年度予算案 高橋由美事務局(昭63北化1)
- ⑥ 40周年記念事業について 西尾秀和事務局(昭63北化1)
- ⑦ 40周年記念式典
- ⑧ 平成28年10月15日(土) 第1体育館
- ⑨ 祝賀会 平成28年10月15日(土) ホテルハマツ
- ⑩ 記念事業 正面玄関に校章・太陽電池パネル付照明灯
- ⑪ 記念誌 「北の駿馬たち」発行 柳菊池製作所 社長
- ⑫ 記念品 菊池 功氏
- ⑬ ① クリスタル3Dパーワーウエイト
- ⑭ ② クリアファイル

それぞれ説明が行われ、拍手をもって承認されました。また、40周年記念事業に際して、同窓会より200万円支出したいとの提案があり、承認されました。

## 【閉会のごとは】

熊田良治同窓会副会長(昭54建)の言葉で同窓会定期総会を閉会しました。

## 【懇親会】

懇親会の進行は、タレントの植木安里紗さん(平19北化)と矢部重光氏(昭48郡予)が行いました。熊田晃大同窓会副会長の言葉で、古川弘同窓会会長の挨拶、来賓を代表して木田英男校長と鈴木武義父母と教師の会長からご祝辞を頂き、増子久治同窓会顧問(昭42郡定気)の乾杯の発声により懇親会が始まりました。懇親会では、同日開催のゴルフコンペの表彰式、植木安里紗さんによる歌の披露、また全国大会に出場した部活動の大会映像などが流されました。参加者は和やかな雰囲気の中、親睦を深めることができました。最後に伊勢野敏雄同窓会副会長の言葉で懇親会が閉じました。

# 支部だより

## 東京支部



東京支部長 谷津 将康

平成29年の新たな年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を、御喜び申し上げます。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えできますことを、心からお祝い申し上げます。昨年度は、5年連続出場の新・マイクロナン・マイクロナンコンテストパリ大会で、2チームが3位、特別賞と世界大会入賞の偉業を成し遂げました。郡山北工のコンピュータ部は、国内はもとより世界で高く評価され、輝かしい成果と実績をあげました。運動部活動においてもソフトボール部、バレーボール部の全国大会出場、ラグビー部の連続花園出場を果たし、郡山北工の存在を広く伝えるとともに、在校生、同窓生に勇気と希望と母校への誇りを与えてくれました。昨年末には、同窓会からの後援会への協力依頼に対し、支部の皆様も精一杯の支援をさせて頂きました。

昨年、本校創立40周年記念を迎えたこと誠におめでとうございます。記念式典を機に参列させていただきました。郡山北工のOBの小生は、初めて八山田の校舎を訪ねました。式典参列者の挨拶や祝辞を伺い、校内を見学し、郡山北工の歴史には、郡工、西工を通し脈々と受け継がれていることを強く感じた次第です。また、40周年記念祝賀会にも出席し、卒業生のタレントによる司会でダンゴやジャズが演奏され、アトラクションも楽しみました。昨年の6月4日には、隔年開催の東京支部総会を開催いたしました。北工及び同窓会本部からは、木田英男校長並びに古川同窓会会長、熊田副会長、西尾事務局長の参列と丸山日立支部長、橋本水戸支部理事長ほかの参列をいただき盛大に開催されました。東京支部は、会員総数1千名を超えますが高齢化も進み連絡の取れない同窓生も多くなってきました。支部総会の案内を連絡付く方限定で出しても回答は約半数、出席率も低下してきています。また、近年の同窓生は、進学や地元志向も高まっており関東圏への就職も少なくなっているうえ、個人情報保護もあり新たな同窓生との連絡確保が至難になってきております。役員の方々は、東京、埼玉、千葉、神奈川在住の知人友人を、同窓会に誘っていただくよう努めているところです。このたびの支部総会では、八



代支部長の退任に、谷津が後任を務めることになりましたので御報告いたします。

6月18日、ホテルハマツにて開催された同窓会本部総会に4名参加し、本部の活動状況とともに、皆さんと旧交をあたためることができました。母校の活躍と本部の益々の隆盛を祈念いたします。



### 水戸支部



水戸支部長 浅野 利光

平成29年の新年を迎え同窓会会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年の北工全国大会連続出場を3種目とも果たし、その健闘には驚きと感動を覚えま

す。誠にめでとうございます。さて、昨年の水戸支部では隔年に行っています親睦事業のレクリエーションとして、誰もが参加できるグランドゴルフ大会を16名の参加を得て行いました。この親睦事業は連続3回ほど行っています

「いこいの村涸沼」は送迎付きの温泉施設でもあり、水戸から30分ほどの近距離にある風光明媚な湖に面し、コースも芝生で36ホールある施設です。この日は秋晴れのもと午前中にゴルフで一汗をかけた後、一風呂浴びてから親睦会を行いました。競技の表彰を行うなど郷里を同じくする会員とは話も弾み、大いに親睦を過ることができ、楽しい一時を過ごすことが恒例の行事となつていきます。

私も水戸支部会員は母校を巣立ち、茨城の地に職を求め、各々が県都水戸周辺に居を構えて数十年を過ごしてきました。私も水戸の住民として50数年過ごしてきました。

昨年の支部総会は水戸市で開催し、日本遺産である『弘道館』とその周辺を見聞しました。この歴史と伝統文化のある水戸は魅力のある住み良い処と思つていきます。

しかし、この水戸市を含め茨城県が全国魅力度ランキング(民間研究所調べ)で毎年最下位となつていきます。この調査は認知度を初め地域イメージや観光意欲度など72の評価項目からなっているようです。この話題は、茨城県民の関心の的であることは云々までもありませんが、近年は、毎年最下位が逆に知名度を上げていっているなど、開き直りの感があります。

私も茨城県民となつてい

る今は、大変住みやすい処と思つていきます。気候は温暖で災害の被害も比較的少なく、農作物や魚介類の豊富な地域であることは、常陸風土記にも「常世の国はこの地ならん」と古来より記されています。また、首都圏に近いこともあり情報接触の機会や、産業や企業などの進出も多く経済的に割と裕福な県となっています。

最近幸福度や住みやすさランキングなどの調査結果が溢れています。住めば都と云われていきます。私どもは郷里を離れて独立し、職場に近い住まいを求めて一国一城の主となり、家族と共にその地に馴染みながら生きて行くのが郷里を離れた同窓生の定めだと思つていきます。

今後水戸支部会員の絆を深め、同窓会相互の交流や協力に努めていきたいと思つて

います。これからも本部同窓会には水戸支部へのご支援ご協力を偏にお願いいたします。

### 日立支部



日立支部長 丸山 正一

平成29年の新しい年を迎え同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶び申し上げます。

日立製作所及び日立関連会社の現役所員及びOBの方で構成される日立支部は、会員

数86名(内OBの方45名)で同窓会を構成し、活動を展開してきます。例年ですと毎年支部総会を実施しておりますので、この支部便りも、支部総会の状況を中心に紹介しておりますが、一昨年の総会で、支部総会を隔年開催の新しい運営方式としましたので、今回の支部便りは、内容を変更した形で報告したいと思います。

#### ① 日立支部の状況

昨年は、支部総会を実施しない年となつていたため、活動内容は、支部役員が、6月に開催された本部総会や、東京支部総会に参加し、日立支部の状況を報告させていただきました。今年平成29年は、日立支部も総会を開催する年にあつていきます。例年参加者が固定されている状況にありますが、86名全員参加というわけにはいかないとはいえませんが、一人でも多くの方に参加いただき、学校の状況や本部同窓会の活動、並びに各支部の活動状況を日立支部会員の方々にお伝えする場、相互に交流を深める場としていきたいと思つていきます。

#### ② 郡山北工創立記念40周年への参加

昨年は郡山北工業高等学校創立記念40周年記念式典が、10月15日に開催されましたが、日立支部を代表し

参加いたしました。当日は晴天の朝、郡山北工へ、自宅のある矢祭から向かいましたが、久しぶりに訪れる学校は、大勢の方が来ていて、玄関から控室の教室まで、その教室から式典の開催される体育館までの移動の道のりは、昔の学生時代が蘇るような感慨がありました。今の自分の存在の原点が、ここから出発していたことを改めて感じた式典となりました。帰りには、記念事業として設置された正面玄関の校章、太陽光パネル付きの屋外灯の素晴らしさに感動し、思わず携帯のカメラで撮影してしまいました。同窓会活動に参加するということは、そういう自分のルーツを感じ、感動する時間を味わうことだと思います。ぜひ皆様も、同窓会活動へ参加し、その感覚を味わっていただきたいと思

います。以上、昨年の状況を紹介させていただきますでしたが、日立支部として、引き続き世代交代を進めながら、日立地区で活躍する同窓会会員同士の情報交換、母校及び同窓会本部とのパイプ役となるような役割をなお一層意義あるものにしていきたいと思



### 特集

# 飛躍!! 北の駿馬たち 2016

## 「悲願の国民体育大会出場」

スピードスケート部顧問  
木俣 史章

三年連続の全国高校総体出場と一つのランクを取らないと出場する事の上れない国民体育大会への出場を目標に、日々トレーニングに励んできました。本校のスピードスケート部員は一名であるため、顧問やアイスホッケー愛好会の生徒と一緒に切磋琢磨してきました。

ラグビー部顧問  
小野 泰宏

への出場権である悲願のB級ランクを獲得することができました。それでも全国の壁が高く、残念ながらどちらの大会でも上位入賞することは出来ませんでした。しかし、目標に向けて計画的に努力を継続することや、仲間への感謝の気持ちなどは結果以上に獲るものが大きかったと思います。



## 「全国での挑戦」

バレーボール部顧問  
馬場 正紀

昨年度の春高バレーの経験を活かし、この一年間は東北大会・全国大会で勝つことを目標に取り組んで来ました。郡山北工バレーボール部の魅力はチーム力であり、皆様に応援していただけるチーム作りを目指し日頃から練習して来ました。6月に行われた東北大会、8月のインターハイでは、それぞれ一勝することができました。日頃の練習の成果を発揮できたと同時に、次なる課題・目標を掲げることができました。また、年明けに行われた春高バレーは初の連続出場を果たし、インターハイベスト8のチーム相手に互角の戦いをしました。しかし、終盤は力と経験の差が出た試合になってしまいました。



高みを目指して取り組んでいきます。各種大会に向けご支援いただきましたことに感謝申し上げます。今後も全国大会出場を続けるためにも、日々努力しますので、ご声援よろしくお願いいたします。

全国大会出場したバレーボール部顧問 馬場 正紀

ソフトボール部顧問 会 沢 尚 公

## 「全国への挑戦」

ソフトボール部顧問  
会 沢 尚 公

昨年度は、全国高校選抜大会出場に際し、同窓会の皆様には多大なご支援・ご協力を賜りましたことに対して心より感謝申し上げます。

須賀川高校に4-1で勝利し、2年連続19回目の選抜大会出場を決めることができました。現在は3月に福岡県北九州市で開催されます選抜大会に向けて、まずは昨年果たせなかった「全国1勝」を目標に日々の練習に取り組んでおります。

3年生が引退し、1・2年生での新チームでの活動となり、まずは2年連続の全国高校選抜大会出場を目標に始動しました。研修大会や練習試合でも負けることが多く、個々の能力は前チームと比べてまだまだですが、試合や練習を通してソフトボールに対する取り組みや考え方が向上してきました。そして、10月の全国高校選抜大会予選を兼ねた県新人大会では、決勝で



## 「逆境こそバネに」

格

8月、広島県東広島市にて開催された全国高等学校総合体育大会レスリング競技個人戦66kg級に、情報技術科3年飯村海斗が出場しました。入学時より取り組んできたことが3年になり、実を結んだ形となります。



レスリング 入江 格

今年度は、花園出場を決める高校大会以外の全ての県大会で磐城高校に敗れていました。本来なら負けて当たり前と思っていてもおかしくない状況で、選手たちは常に前を見ていました。県高校大会の決勝戦、終了3分前に逆転され、残り1分30秒から再逆転し優勝しました。そして2度目の花園出場を勝ち取りました。多くの方々の応援やサポートの力がとても大きく有り難いものでした。この場をお借りして感謝申し上げます。



花園大会出場を決めた花園高校サッカー部顧問 小野 泰宏

前年度は3年生が多いなかで花園出場を果たしましたが、今年度は3年生が9名しかいない状況で、チームを作り上げるのに多くの時間が必要でした。前年度以上の練習量と対外試合を行い、着実に力をつけていきました。夏には体の大きいトシガ人留學生が活躍する学校と合同合宿を行いました。その成果が県大会で出たのだと思います。花園で昨年取ることができなかったトライを取るため、大阪に向かう途中で県外の強豪チームと合同練習をして報徳学園高校対策を練っていきましました。前日のミーティングでも選手たちの表情はしつかりしていました。しかし、試合が始まる

と相手のパワー・スピード・判断力全てにおいて北工の上をいっており、必死に相手に食らいつくも弾き返されてしまいました。全国の壁は厚く今回も1トライも奪えず負けてしまいました。今回はレギュラーに9人の1・2年生がいまいました。この選手たちを中心に次年度さらにレベルアップを図り、3度目の花園で勝利をつかみたいと思います。今後ともラグビー部への温かい応援・ご支援のほどよろしくお願いたします。

試合が始まるも弾き返されてしまいました。全国の壁は厚く今回も1トライも奪えず負けてしまいました。今回はレギュラーに9人の1・2年生がいまいました。この選手たちを中心に次年度さらにレベルアップを図り、3度目の花園で勝利をつかみたいと思います。今後ともラグビー部への温かい応援・ご支援のほどよろしくお願いたします。



## 「技への飽くなき挑戦」

～ロボット技術から

医療機器への挑戦～

コンピュータ部顧問 深澤 剛



平成28年4月に仙台市で開催された第7回国際ナノ・マイクロ内子選において、尿酸値管理デバイス「[ESIEE]」が2位、乳幼児就寝状態通知デバイス「[Baby Informer]」が3位に入賞（本校から4チーム参加し4位・5位にも入賞）し、7月にフランスのパリで開催された世界大会へ、日本代表として出場することができました。（5年連続出場）今年度は、培ってきたロボット技術やセンサーを活用したシステム開発技術を医療機器へ応用できないか考察しました。「[ESIEE]」は、増加傾向にある糖尿病を予防するために食後の血糖値を既存の尿糖試験紙を用いて容易に管理し、食事や運動などの日常生活を改善することで糖尿病の予防になると考え、開発しました。「世界大会 Third Prize（受賞）」「[Baby Informer]」は、乳幼児の窒息事故や乳幼児突然死症候群の原因の一つと考えられているうつぶせ寝を検出し、保育者に通知する

ことで事故を未然に防ぐために開発しました。（世界大会 Social Prize（受賞））また、これらのデバイスも、11月「メデイカルクリエーションふくしま」にも出展し、多くの企業や関係者の方から高評価を得るとともに、実用化に向けて取り組んでほしいなどの期待があり、大きな自信と誇りになりました。また、石川県金沢市で開催された全国高等学校ロボット競技大会へも福島県大会で優勝及び3位に入賞し、2チーム出場しました。（12年連続全国大会出場）東日本大震災後、復興に向けて様々な取り組みがされていますが、工業高校である本校もふるさと福島復興の復興のために積極的に活動していきたいと考えています。最後になりましたが、同窓会会員の皆様のご厚情に深く感謝申し上げますとともに、今後もご指導・ご支援をよろしくお願い致します。

## 「ジャパンマイコンカーラリー」

2017全国大会に参加して



平成29年1月8日から東京都で開催された第22回ジャパンマイコンカーラリー2017全国大会に電子部の村上正人、鈴木潤一郎（電子科2年）が福島県大会で準優勝し県代表として出場しました。マイコンカーラリーとは約65mのコースを自走しタイムの速さを競う競技です。CPUはルネサス製・モータはマップチ、電池は単三電池でCPUとモータ駆動にそれぞれ4本の合計8本とレギュレーションが決まっています。プログラミング制御と車体製作の両方の技術が求められます。本校は2年ぶり2度目の全国大会出場となりました。

大会では残念ながら完走することができず予選敗退となりましたが、全国大会に参加した兩名は、全国の高校生

電子部顧問 菅野 昭夫



のレベルを身近で感じる事ができ更なる向上心が芽生えたようです。今回の全国大会出場に際しては同窓会の皆様からご支援を頂き本当にありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。来年度もぜひ全国大会に出場できるように指導していきたいです。

## 「技を盗む」

機械部はロボット相撲の製作を中心に活動する他に、技能士検定への挑戦や、溶接競技会への出場、ボランティアの参加など、幅広く活動を行っています。今年度はロボット相撲東北大会において第3位に入賞し、全国大会に出場することができました。

ロボット相撲は土俵上でロボットをラジコン操作またはプログラムによって戦わせる競技です。今年で28回を数え、毎年新しい技術やアイデアを取り入れたロボットが出場し、年々上位入賞が難しくなりました。今年度は東北大会に2台出場した内、2年生のペアが3位入賞を果たしました。製作の過程で、技術面や予算面で苦労したにもかかわらず、大会では1回戦で敗れてしまいましたが、大会中他校のロボットの構

機械部顧問 阿部 文康



## 「イイモノ出来ました」

電気部は「面白いものを作ろう」をテーマに毎年アイデア作品を製作しています。今年度の第14回高校生技術アイデアコンテストで、1番上の最優秀賞を頂くことができました。この大会は全国工業高等学校校長協会の主催で、全国の工業高校が参加しており、部活動や課題研究などで製作した「新しいアイデア」が盛り込まれた作品・部品を審査します。

電気部顧問 松山 卓也



作品名は「車椅子コントロール「くるコン」」で、郡山養護学校との支援連携活動の中から生まれたもので、車椅子体験や訓練用に製作しました。車椅子の左右ホイールの操作によりUSB接続したパソコンを操作します。福祉の社のストリートビューと組み合わせることで、車椅子の体験や訓練を安全に楽しく行うことができます。ストリートビューは世界中を観光旅行することもできますが、重要な訓練対象者の近所を散策することで「これは春になると桜がきれいなんだよ」や「この店の○○が美味



# 生徒会だより

## 平成28年度 生徒会活動状況 生徒会顧問 鈴木 和馬

今年度の生徒会執行部は、昨年度「Challenge」新たな挑戦」という活動方針のもと、新しく増えた活動を継続し、より充実させるために励んできた一年でした。様々な課題について活発に話し合い、役員の中でも意見の対立がしばしば見られ、限られた時間の中で納得のいくまで取り組んでいました。

今年度は創立40周年という節目の年であり、周年行事や北嶺祭も開催されたため、何かとあわただしく、あつという間に一年が過ぎたように思います。北嶺祭実行委員と協力して実施した北嶺祭は、準備期間や内容など制約の多い本校の環境にあっても充実した運営を行いました。実行委員がダンスやアーチ作成当日の運営で一丸となったようにクラスや学科等、それぞれの団体が一丸となつて、無事に大成功を収めました。

また、部活動や学科での活動においても本校生は、例年以上の活躍を見せてくれました。バレーボール部と個人参加のレスリングのインターハイ出場に続き、ラグビー部とバレーボール部がそれぞれ花園と春高バレーへの2年連続の出場を決めました。初戦突破こそありませんでしたが、最後まで精一杯戦い、先輩から受け継いだ襷を先輩へと繋いでくれました。コン

ピュータ部の世界大会に機械部電子部の全国大会、その他、多くの部活動が東北大会に出場しました。生徒たちの活躍を下記にまとめましたので、ぜひご覧ください。

プロパンガス・灯油販売・水道工事・下水道工事  
フレンドホーム 正しい家づくり ②③ 通気断熱山日工法  
冷暖房設備工事・新築・リフォーム  
土地建物の売買・仲介・賃貸

**株式会社 新産**  
代表取締役 二瓶 剛一

T963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字石堂4  
TEL(024)922-4815 FAX(024)934-1430

ホームページ 新産 郡山 検索  
E-mail shinsanfriend@y4.dion.ne.jp

電気設備工事・設計・施工  
株式会社 郡山電機製作所  
代表取締役 成田昌彦

郡山市富久山町久保田字本木5 4  
TEL (024) 932-2686  
FAX (024) 932-7743



## 平成28年度 大会成績報告

### 世界大会

- ・コンピュータ部  
第7回国際ナノマイクロアプリケーションコンテスト  
..... 2チーム出場 [iBuki]Third Prize、[Baby Informer]Special Prize

### 全国大会

- ・バレーボール部  
全国高校総合体育大会 ..... 決勝トーナメント1回戦敗退  
第69回全日本バレーボール高校選手権大会 ..... 1回戦敗退
- ・ソフトボール部  
第71回国民体育大会 ..... 第5位  
第35回全国高校男子ソフトボール選抜大会 ..... (3月18日開催)
- ・ラグビー部  
第96回全国高校ラグビーフットボール大会 ..... 1回戦敗退
- ・スピードスケート部  
第66回全国高校スケート競技選手権大会 ..... 男子500m/1000m出場 M3-2山崎銀河  
第72回国民体育大会冬季大会 ..... 男子500m/1000m出場 M3-2山崎銀河
- ・レスリング(個人参加)  
全国高校総合体育大会 ..... 66kg級出場 J3飯村海斗  
第32回全国高校グレコローマスタイルレスリング選手権大会 ..... 60kg級出場 D2金澤 唯
- ・機械部  
第24回高校生ロボット相撲全国大会 ..... 1回戦敗退 [北ノ嶺]M2-2山本敬介・M2-1佐藤洋
- ・電子部  
ジャパンマイコンカーラリー2017 ..... Basic Class予選敗退 E2村上正人
- ・電気部  
第14回高校生技術・アイデアコンテスト全国大会 ..... 最優秀賞、佳作  
第75回全日本学生児童発明くふう展 ..... 特許庁長官賞
- ・コンピュータ部  
第7回国際ナノマイクロアプリケーションコンテスト国内予選 ..... 2・3・4・5位  
第24回全国高校ロボット競技大会 ..... 準決勝進出[北電組]、予選敗退[北武組]

### 東北大会

- ・バレーボール部  
第52回東北高校バレーボール選手権大会 ..... 準々決勝敗退  
第6回東北高校新人バレーボール選手権大会 ..... 予選リーグ敗退
- ・サッカー部  
第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会 東北大会 ..... 予選リーグ敗退
- ・卓球部  
第70回東北高校卓球選手権大会 ..... 男子学校対抗 2回戦敗退  
第40回東北高校選抜卓球大会 ..... 予選リーグ敗退
- ・水泳部  
第64回東北高校選手権水泳競技大会  
..... 200m/400m個人メドレー出場 A2鈴木大生、100m/200m平泳ぎ出場 A1新田生  
..... 200m背泳ぎ出場 M2-1今村祥久、400m自由形出場 C1野矢登夢、400mリレー出場  
第24回東北高校新人水泳競技大会  
..... 100m/200m平泳ぎ出場 A1新田生、200m個人メドレー出場 A2鈴木大生
- ・ソフトテニス部  
東北高校ソフトテニス選手権大会 ..... グループリーグ敗退
- ・ソフトボール部  
第42回東北高校ソフトボール選手権大会 ..... 第3位  
第43回東北総合体育大会 ..... 優勝  
第11回東北高校男子ソフトボール選抜大会 ..... 準優勝
- ・ラグビー部  
第67回東北高校ラグビーフットボール大会 ..... II部第4位  
第26回東北高校ラグビーフットボール大会 ..... I部1回戦敗退
- ・スピードスケート部  
第28回東北高校スケート競技選手権大会 ..... 男子500m/1000m出場 M3-2山崎銀河
- ・アイスホッケー愛好会  
第43回東北総合体育大会 ..... 第4位

### レスリング(個人参加)

- 第62回東北高校レスリング選手権大会 ..... 60kg級出場 D2金澤唯、66kg級出場 J3飯村海斗
- 第43回東北総合体育大会 ..... 60kg級出場 D2金澤唯
- 第56回東北高校選抜レスリング大会 ..... 60kg級ベスト8 D2金澤唯

### 吹奏楽部

- 第29回全日本マーチングコンテスト東北大会 ..... 銅賞

### 機械部

- 第28回全日本ロボット相撲 東北大会 ..... 第3位 [北ノ嶺]M2-2山本敬介・M2-1佐藤洋

### 化学工学科

- 高校生ものづくりコンテスト2016東北大会 ..... 第2位 C3池上表希乃

### 県大会 (3位以上入賞)

- ・バレーボール部  
第62回福島県高校体育大会 ..... 優勝  
第69回福島県総合体育大会 ..... 少年男子第3位  
第69回全日本バレーボール高校選手権大会 福島県代表決定戦 ..... 優勝  
福島県高校新人体育大会 ..... 優勝
- ・サッカー部  
第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会 福島県大会 ..... 第2位
- ・卓球部  
第55回福島県高校新人体育大会  
..... 学校対抗第2位、男子ダブルス第3位 M2-2渡辺裕人・C2佐藤悠登
- ・水泳部  
第62回福島県高校体育大会  
..... 200m/400m個人メドレー第2位 A2鈴木大生、100m/200m平泳ぎ第3位 A1新田生  
第69回福島県総合体育大会 ..... 400mメドレー第2位、200m背泳ぎ第3位 M2-1今村祥久  
第51回福島県高校新人体育大会 ..... 200m個人メドレー第2位 A2鈴木大生、100m平泳ぎ第3位 A1新田生
- ・ソフトテニス部  
第12回ミスノ北東北ソフトテニス研修大会 ..... 優勝  
第62回福島県高校体育大会 ..... 第3位
- ・ソフトボール部  
福島県高校男子春季選抜ソフトボール大会 ..... 優勝  
第62回福島県高校体育大会 ..... 準優勝  
第69回福島県総合体育大会 ..... 第3位  
福島県高校新人体育大会 ..... 優勝
- ・ラグビー部  
第3回全国高校7人制ラグビーフットボール大会福島県大会 ..... 準優勝  
第69回福島県高校総合体育大会 ..... 少年男子準優勝  
第96回全国高校ラグビーフットボール大会 福島県大会 ..... 優勝  
福島県高校新人体育大会 ..... 優勝
- ・スピードスケート部  
第62回福島県高校体育大会 ..... 男子500m第1位/1000m第2位 M3-2山崎銀河、学校対抗第2位  
第69回福島県総合体育大会 ..... 少年男子500m第1位/1000m第2位 M3-2山崎銀河
- ・レスリング(個人参加)  
第62回福島県高校体育大会 ..... 66kg級優勝 J3飯村海斗、60kg級第2位 D2金澤唯  
福島県総合体育大会 ..... 60kg級優勝 D2金澤唯  
福島県高校新人体育大会 ..... 60kg級優勝 D2金澤唯
- ・吹奏楽部  
第54回福島県吹奏楽コンクール ..... 高校小編成の部金賞  
第34回福島県マーチングフェスティバル ..... 金賞、フォトライブ賞(特別賞)
- ・囲碁将棋部  
第52回全国高校将棋選手権大会 福島県大会 ..... 団体準優勝
- ・電子部  
第25回CIC ジャパンマイコンカーラリー2017 福島県大会 ..... Basic Class第2位 E2村上正人
- ・電気部  
第12回福島県発明展 ..... 福島県知事賞(最高賞)
- ・コンピュータ部  
第23回福島県高校ロボット競技大会 ..... 優勝[北電組]、第3位[北武組]
- ・電気科  
福島県高校生ものづくりコンテスト2016 電気工部門 ..... 第3位 D2吉田樹
- ・建築科  
福島県高校生ものづくりコンテスト2016 木材加工部門 ..... 第1位 A2水沼翔太
- ・化学工学科  
福島県高校生ものづくりコンテスト2016 化学分析部門 ..... 第1位 C2遠藤椋葉



# 卒業生の進路状況

進路指導主事 福田 俊彦

今春に卒業予定の高校生の求人倍率が、平成28年7月末時点で前年同期比0.21ポイント増の1.75倍となった。平成5年度卒の1.98倍以来23年ぶりの高水準で、上昇は6年連続。ただ、勢いは鈍りつつあるようだ。求職者は18万5千人で前年より0.6%減ったのに対し、求人は32万4千人で同13.3%増えた。大学進学率が高まっていることで、求職者数の減少傾向は続いている一方、6年連続で求人数は増えている。業種別にみると、建設業(13.3%増)や製造業(11.4%増)など、雇用の多い業種で求人が増えているが、昨年はいずれも伸び率が2割を超えており、鈍化の兆しがみられる。

平成28年度の卒業生274名の進路は、進学に関しては4年制大学54名(国公立3名)、短期大学3名(就職進学者1名含む)、職業訓練校10名、専修学校40名となり、昨年度より進学者が21名増えた。国公立の合格者は福島大学に1名、会津大学に2名となり昨年度より2名増えた。また、4年制大学への進学約7割が日本大学工学部(37名)であった。就職に関しては、昨年度より27名減の162名となり、県内の内定者は122名、県外の内定者は35名、公務員は5名(福島県警察2名、郡山消防組合2名、自衛官1名)であった。

平成29年度の卒業予定者の進路希望に関しては11月末時点で進学希望が103名、就職希望者が172名(県内123名、県外49名、公務員4名)である。来年度もインターシップをはじめ、計画的なキャリア教育を進め、3年間を通して自らキャリアアップできる資質を養いたい。そして、家庭・地域・学校が思いをひとつにして、生徒がそれぞれの思いを実現できるように全職員一丸となって取り組んでいきたい。

—地域に愛されるホテルを目指して—

郡山ビューホテル  
郡山ビューホテル アネックス

〒963-8004 福島県郡山市中町10-10  
TEL.024-939-1111(代)  
http://www.k-viewhotel.jp

**AR印刷** 印刷だけでももったいない!  
印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生  
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR[拡張現実]の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことなら、ヨシダにお任せください。

担当...三高(北工2期 電気科卒)

株式会社  
ヨシダコーポレーション  
YOSHIDA

〒963-0724 福島県郡山市田町11行合字北川田22-1  
TEL.(024)942-0005(代) FAX.(024)942-2233  
URL http://www.media-yoshida.co.jp

## 進路状況

### 【就職(県内)】

アルス
IHI相馬事業所
安藤製作所
アルス・プログレス
アブクマ いわき工場
アスカ理研
アイカ工業
アサヒロジ
曙ブレーキ福島製造
一案工務店
イワキ 三春工場
いすゞ自動車東北
岩通マニファクチャリング
イーコンセプト
宇部エクスモ 福島工場
AGCエレクトロニクス
ENX・ティ・ティ・エムイー
NCE
エディソン
大内新興化学工業 須賀川工場
オオイトクニカ 福島工場
太田総合病院
カンタツ 須賀川工場
陸山建設
京セラ 福島郡山工場
クォーツリード
郡中丸木
郡山塗装
光建工業
郡山電機製作所
小松製作所生産本部郡山工場
後藤精工 福島プロダクトセンター
三万石
佐藤製作所 福島工場
三甲 東北第二工場
信越化学工業
シグマックス
JR東日本テクノロジー
住友ゴム工業 白河工場
水ing 福島営業所
ソニーエナジーデバイス 郡山事業所
高柳電設工業
竹中工務店 東北支店
たくみ歯科医院
TBK 福島工場

デンソー福島
東北住電精密
東芝エレベーター 東北支社
東京応化工業
東北電力
東北送配電サービス
東レプラスチック精工 郡山工場
東北電気保安協会
東北電設
ドームヒューマンキャンパス
ナルコ郡山
内藤工業所
日本化学工業 福島第二工場
日本化学工業 福島第一工場
日本デジタル研究所
日本工営 電力事業本部福島事業所
日本精工 福島工場
ニプロファーマ 鏡石工場
日本全業工業
日本紡績 富久山事業センター
日本オイルターミナル 郡山営業所
ノボルディスクファーマ 郡山工場
白銅 福島工場
林精器製造
パナソニック 郡山事業所
日立情報通信マニファクチャリング
藤倉航装 船引工場
三菱電機 福島工場
MARUWA QUARTZ
増子建築工業
ミツバ
三菱電機 鎌倉製作所
ムサシノキカイ
メガススポーツ

山崎製パン
ヤマニ建設 福島工場
ユアテック
米沢電線
吉成建築

【就職(県外)】

曙ブレーキ岩槻製造
アルウィン
アイダ設計
イーストリフ
鶴工舎
ABCシステム
荏原冷熱システム
エッチェスサービス
小田急電鉄
キャプティ
京王設備サービス
新日本無線
JFEスチール 東日本製鉄所
ジャパンマリユニナイテッド 横浜事業所 磯子工場
ジェイアールテクノサービス仙台
住友林業ホームエンジニアリング 北日本事業部
仙建工業
月島テクノメンテサービス
トビー工業 綾瀬製造所
トヨタ自動車
中井工務店
日本デジタル研究所
ハ生建設
ハイウェイホールシステム
東日本旅客鉄道
日立情報通信マニファクチャリング
日立製作所 大みか事業所
富士重工業 航空宇宙カンパニー 宇都宮製作所
プレス工業
ホンダテクノフォート
三井化学 市原工場

### 【公務員】

福島県警察官
郡山地方広域消防組合
自衛隊

### 【進学(大学)】

会津大学
福島大学
奥羽大学
金沢工業大学
関東学院大学
国士舘大学
仙台大学
千葉工業大学
東北公益文科大学
東北工業大学
東京電機大学
日本大学工学部
ものつくり大学

### 【進学(短期大学)】

郡山女子大学短期大学部
福島学院大学短期大学部
武蔵丘短期大学

### 【進学(専門学校等)】

関東職業能力開発大学校
福島県立テクノアカデミー郡山
ESPミュージカルアカデミー
宇都宮日建工科専門学校
太田看護専門学校
花壇自動車大学校
ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山健康科学専門学校
郡山看護専門学校
郡山ヘアメイクカレッジ
国際情報工科自動車大学校
国際アート&デザイン大学校
国際ビジネス公務員大学校
国際ビューティファッション製菓大学校
仙台工科専門学校
仙台リゾート&スポーツ専門学校
仙台コミュニケーションアート専門学校
仙台スイーツ&カフェ専門学校
中央理美容専門学校
東北電子専門学校
東京自動車大学校
東北歯科専門学校
日本調理技術専門学校
福島医療専門学校
山野美容専門学校



## 平成27年度 決算報告

1 収入総額 4,624,884円    2 支出総額 4,077,815円    3 差引残高 547,069円

### 1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	427,702	427,702	0	平成26年度繰越金
入会金	1,680,000	1,680,000	0	入学生280人×¥6,000
会誌広告料	240,000	260,000	20,000	卒業生278人×¥6,000
一般寄付・協力金	350,000	582,970	232,970	13社
雑収入	298	6,212	5,914	119件
合 計	4,366,000	4,624,884	△ 258,884	預金利息・クラス会案内発送

### 2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残 額	備考
基本金	334,800	334,800	0	入会金・会費総額の1割
会議費	250,000	252,600	△ 2,600	三役会 幹事会
事務費	50,000	35,878	14,122	事務用品等
慶弔費	50,000	35,640	14,360	香典等
通信費	1,500,000	1,486,722	13,278	会報(66号) 発送費等
旅費	300,000	276,760	23,240	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	700,000	690,120	9,880	会報(66号)印刷
渉外費	70,000	36,960	33,040	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	280,000	251,723	28,277	卒業記念品 会長賞
事務局費	50,000	25,000	25,000	事務局会費
北嶺祭	0	0	0	学校祭補助※平成27年度なし
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	28,512	1,488	学校案内印刷補助
総会費	450,000	323,100	126,900	総会補助
激励金	100,000	140,000	△ 40,000	
予備費	52,000	0	52,000	
合 計	4,376,800	4,077,815	298,985	

3. 差引残額 ¥547,069 は次年度へ繰り越します。

## 平成27年度 基本金報告

定期預金(～平成26年度) 7,391,329円    定期預金  
 平成27年度基本金 334,800円    定期預金  
 合 計 7,726,129円

## 平成27年度 会計監査報告

平成28年4月6日の監査の結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

会計監査 加藤和夫  
 石田秀夫  
 柳沼幸代

## 平成27・28年度 会務報告

年月	行 事 名	内 容 等	会 場
H27 4.3	会計監査	平成26年度会計監査	和伊んや
4.9	入学式	会長、副会長出席	学校
4.17	郡山北工職員歓迎会	会長出席	ホテルハマツ
4.24	第1回幹事会	役員顔合せ、本年の活動、定期総会について	龍宮城 安積町本店
6.5	第1回三役会	定期総会について	味斗 フレスポ郡山本店
6.19	第2回幹事会	定期総会について	胡蝶花
6.27	定期総会	会長、副会長出席 定期総会・懇親会	郡山ビューホテルアネックス
7.4	日立支部総会	会長、副会長出席	ホテル天地閣
7.31	第2回三役会	定期総会決算報告、反省、今後の活動について	暖や 郡山安積店
8.7	第3回幹事会	定期総会決算報告、反省、今後の活動について	胡蝶花
11.7	水戸支部総会	会長、副会長出席	三の丸ホテル
11.20	第4回幹事会	年度末の活動、同窓会報第66号について	龍宮城 西ノ内店
H28 2.29	同窓会報発行 同窓会入会式	18,000部印刷 会長、副会長、顧問出席	ヨシダコーポレーション 学校
3.1	卒業式	会長、副会長出席	学校
3.29	同窓会報発送 郡山北工職員送別会	17,000部発送 会長出席	ヨシダコーポレーション 郡山ビューホテル
4.6	会計監査、第1回三役会	平成27年度会計監査	和伊んや
4.9	入学式	会長、副会長出席	学校
4.22	郡山北工職員歓迎会	会長出席	ホテルハマツ
4.26	第1回幹事会	役員顔合せ、本年の活動、定期総会について	龍宮城 安積町本店
6.3	第2回三役会	定期総会について	味斗 フレスポ郡山本店
6.4	東京支部総会	会長、副会長出席	味斗 フレスポ郡山本店
6.10	第2回幹事会	定期総会について	上野積炭科
6.18	定期総会	定期総会・懇親会	ホテルハマツ
7.22	第3回三役会	定期総会決算報告、反省、今後の活動について	月亭
8.5	第3回幹事会	定期総会決算報告、反省、今後の活動について	胡蝶花
12.1	第4回幹事会	年度末の活動、同窓会報第67号について	龍宮城 西ノ内店
H29 2.28	同窓会報発行 同窓会入会式	18,000部印刷 会長、副会長、顧問出席	ヨシダコーポレーション 学校
3.1	卒業式	会長、副会長出席	学校
3.24	同窓会報発送 郡山北工職員送別会	17,000部発送 会長出席	ヨシダコーポレーション 郡山ビューホテル

## 平成28年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山西工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～平成29年3月
全日制 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名	全日制 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	全日制 機械科 4,047名 電気科 2,640名 電子科 1,586名 情報技術科 1,509名 建築科 1,578名 化学工学科 2,614名
定時制 機械科 356名 電気科 222名 建設科 140名 産業科 74名	募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名	定時制※H14開課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
小 計 6,634名	小 計 3,172名	小 計 15,148名
合 計 24,954名		

## 職員異動報告 (平成28年度)

### 転入者

No.	氏 名	教 科 等	前 任 校
1	厚 海 隆	教 頭	福島工
2	吉田 義仁	国 語	郡山東
3	佐藤 武士	社 会	田村
4	伊 達 鷹	理 科	石神中
5	草野嘉津子	音 楽	須賀川
6	松浦 伸夫	機 械	清陵情報
7	大塚 正幸	化 工	会津工
8	菊田 高史	建 築	福島工
9	小泉 浩	情 報	清陵情報
10	佐藤 伸哉	化 工	小高工
11	根本 直樹	機 械	会津工
12	上野 優太	電 子	
13	浦井 佳子	養 護	本宮
14	若田 一男	事 務 長	湯本
15	柴田 雅裕	事 務	県庁
16	渡部 理恵	司 書	図書館
17	古川 むつみ	事 務	

### 転退職者

No.	氏 名	教 科 等	転 出 先
1	柳田 陽一	国 語	退職 光南
2	矢部 重光	電 子	退職 再
3	西郷 敏次	電 子	退職 西郷養護
4	原田 智	情 報	退職 清陵情報
5	高荒 昭夫	建 築	退職
6	菊地 巧	機 械	退職 小高工
17	深澤 知華	司 書	退職
18	渡辺 千尋	事 務	退職
7	富樫 実	教 頭	転出 勿来工校長
8	佐藤 正道	化 工	転出 喜多方桐桜教頭
9	鈴内 優香	社 会	転出 新地
10	久住 貴紀	理 科	転出 光南
11	長谷川 桜	音 楽	転出 葵
12	諸根 正興	機 械	転出 平工
13	石崎 晃	化 工	転出 会津工
14	小柴 知恵美	養 護	転出 安積黎明
15	渡辺 喜行	事 務 長	転出 郡山商
16	上村 千津	事 務	転出 県庁

## 平成27・28年度 新会員報告

学 科	27年度	28年度
機 械 科	79名	78名
電 気 科	40名	40名
電 子 科	41名	40名
情 報 技 術 科	40名	39名
建 築 科	39名	39名
化 学 工 学 科	39名	38名
合 計	278名	274名

私達は少数精鋭、非破壊検査・耐震補強工事のプロフェッショナルです。

Technical Non such Service 有限会社 テクノス  
**Tecnos**

代表取締役 田母神一吉

〒963-0207 福島県郡山市鳴神2丁目109-2

TEL 024(983)9955 FAX 024(983)9966

http://www.tcns.co.jp/ | 非破壊 福島 検査

「心温まるおもてなし」

ホテルハマツ

Hotel Hamatsu  
 KORIYAMA

〒963-8578 福島県郡山市虎丸町3番18号

TEL.024(935)1111

http://www.hotel-hamatsu.co.jp



## 平成28年度 同窓会役員名簿

1	職	氏名	卒校年科
1	顧問	邊 達 英	昭24郡機械
2	顧問	増 子 久 治	昭42郡定電
3	顧問	滝 田 孝 太 郎	昭42西電B
4	会長	古 川 弘 弘	昭40郡建築
5	副会長	熊 田 良 治	昭40郡電気
6	副会長	伊 勢 野 敏 雄	昭43西電B
7	副会長	熊 田 晃 大	昭54北建築
8	監事	加 藤 和 大	昭26郡機A
9	監事	石 田 秀 夫	昭39郡定機
10	監事	柳 沼 幸 代	昭51郡建築
11	幹事	佐 久 間 保 一	昭46郡建築
12	幹事	宗 像 恭 一	昭48郡建築
13	幹事	宗 像 文 雄	昭50郡電気
14	幹事	大 内 菊 夫	昭51郡定電
15	幹事	渡 邊 千 尋	昭43西化A
16	幹事	柳 沼 隆 夫	昭45西機A
17	幹事	今 井 久 敏	昭46西機B
18	幹事	菅 井 貞 夫	昭46西化B
19	幹事	中 村 弘 弘	昭49西電B
20	幹事	柳 沼 信 一	昭49西電B
21	幹事	青 木 博 泰	昭52北機3
22	幹事	宗 像 厚 厚	昭52北建築
23	幹事	三 高 秀 男	昭53北電3
24	幹事	添 田 善 一 郎	昭53北工化
25	幹事	星 正 正	昭54北電1
26	幹事	田 母 神 一 吉	昭54北建築
27	幹事	神 山 英 紀	昭58北建築
28	幹事	岩 崎 洋 一	昭61北建築
29	幹事	円 谷 洋 誠	昭62北機3
30	幹事	久 納 健 一	昭62北機3
31	幹事	渡 邊 健 夫	昭62北機3
32	幹事	石 塚 弘 樹	平01北電1
33	幹事	渋 川 修 修	平01北電1
34	幹事	今 泉 健 太 郎	平01北建築
35	幹事	高 村 幸 恵	平06北建築
36	幹事	千 葉 祐 子	平06北建築
37	幹事	小 林 剛 剛	平07北建築
38	幹事	橋 本 直 樹	平09北機2
39	幹事	郡 司 昌 幸	平11北電1
40	幹事	吉 成 透 透	平20北建築
41	サッカー部幹事	佐 藤 伸 宣	昭61北化1
42	ソフトテニス部幹事	高 橋 雅 雅	平18北機1
43	ソフトボール部幹事	柳 沼 一 成	平07北電子
44	野球部幹事	佐 藤 輝 男	昭54北建築

※年度代表幹事、各支部役員はWEB上で御覧下さい。

### 事務局

1	職	氏名	卒校年科
1	事務局 局長	西 尾 秀 和	昭60北電子
2	事務局 次長	船 山 卓 也	平01北電1
3	事務局 会計	高 橋 由 美	昭63北化1
4	事務局 員	外 山 茂 茂	昭45郡電気
5	事務局 員	渡 邊 正 一	昭49郡工化
6	事務局 員	佐 々 木 郁 雄	昭50西機A
7	事務局 員	上 野 優 太	平21北情報
8	校 内 O B	関 根 孝 良	昭41郡工化
9	校 内 O B	矢 部 重 光	昭48郡電子
10	校 内 O B	小 野 一 夫	昭54北化1
11	校 内 O B	阿 部 文 康	昭58北機2
12	校 内 O B	厚 海 肇	昭59北電2
13	校 内 O B	佐 藤 光 三	昭59北電子
14	校 内 O B	深 澤 剛 剛	昭60北電子
15	校 内 O B	馬 場 正 紀	平07北電1
16	校 内 O B	八 木 田 裕 一	平17北情報

## 平成28年度 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 受付順

氏名	卒校年科	住居地	氏名	卒校年科	住居地
小池 芳光	昭27郡機械	神奈川県	橋本 道春	昭42郡機A	田 村 市
坂本 守	昭35郡機B	郡 山 市	佐藤 昭馬	昭35郡機B	会津若松市
笠原 隆	旧職員(郡)	郡 山 市	大河内三男	昭45西電B	郡 山 市
伊藤 孝雄	昭31郡機B	郡 山 市	阿部 文英	旧職員(郡)	郡 山 市
高橋 一男	平04北定工	栃木県	橋本 洋治	昭36郡電子	茨城県
會田 貴洋	平21北情報	郡 山 市	折笠 和	昭44郡工化	千 葉 県
飯淵 勝	昭37郡建築	茨城県	宗像 俊郎	昭40郡機B	郡 山 市
上石 一守	昭32郡建築	神奈川県	佐藤 一良	昭54北情報	本 宮 市
筋内 邦夫	昭38郡建築	田 村 市	北原 正三	旧職員(北)	福 島 市
福内 瑞男	昭33郡機B	神奈川県	井上 安邦	昭40郡建築	神奈川県
鈴木 功	昭30郡機A	東 京 都	星 正	昭54北電1	須賀川市
松尾 光章	昭44郡機A	郡 山 市	渡辺 征明	昭55北情報	郡 山 市
小池 勝衛	昭34郡機B	神奈川県	古宮 正雄	旧職員(北)	郡 山 市
高原 三郎	昭27郡機械	愛知県	関 勝彦	昭40郡定機	千 葉 県
遠藤 神雄	昭31郡建築	埼玉県	橋本 秀彦	昭44郡工化	千 葉 県
壁谷 宗春	昭27郡機械	茨城県	佐久間 紀	昭34郡機B	北 海 道
植木 薫	昭43郡電気	郡 山 市	猪狩 次夫	旧職員(北)	福 島 市
小山 良一	昭33郡建築	神奈川県	佐藤 恭子	旧職員(郡)	本 宮 市
佐藤 勝	昭40郡機A	埼玉県	村上健士朗	平22北電気	三 春 町
鈴木 健司	昭40郡機B	大 玉 村	田母神三知夫	昭43郡機A	郡 山 市
佐久間島江	昭41郡機B	郡 山 市	柏原 信夫	昭39郡電気	千 葉 県
宍戸 政夫	昭26郡機A	東 京 都	栗山 芳光	昭39郡電子	神奈川県
根本源太郎	旧職員(北)	石川町	小池 征男	昭34郡機B	茨城県
渡辺 正春	昭48郡建築	千 葉 県	橋本 敏江	旧職員(北)	郡 山 市
増子 久治	昭42郡定電	郡 山 市	鈴木 悦雄	昭42郡電気	千 葉 県
田中 良夫	昭41郡機B	栃木県	浅野 利光	昭37郡建築	茨城県
渡邊 郁恵	平11北建築	郡 山 市	村越 栄二	昭52北電子	埼玉県
渡邊しのぶ	平15北建築	郡 山 市	影山 昭一	昭37郡建築	本 宮 市
渡邊 千尋	昭43西化A	郡 山 市	佐久間島江	昭41郡機B	郡 山 市
円谷 勤	昭40郡電気	中 島 村	石井 敏男	昭35郡電気	神奈川県
秋葉 史裕	旧職員(北)	福 島 市	増子 哲	昭23郡機旧	郡 山 市
菅野 晃秀	平21北化工	郡 山 市	畑 吉春	昭29郡機械	東 京 都
川名 浩	昭44郡工化	郡 山 市	橋本 勝幸	昭42郡定機	茨城県
安藤 喜勝	昭42西電B	須賀川市	馬場 彦吉	旧職員(郡)	郡 山 市
大須賀 勝	昭51西機B	埼玉県	金成 誠	昭58北電子	いわき市

### 協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、70件の皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させて頂きます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

郵便払込取扱票は3種類同封しており、同窓会協力金と定期総会申込用、部活動全国大会後援会となっております。お間違のないようをお願い致します。



本格派中国料理  
**龍宮城**  
代表取締役社長 橋本 正喜  
(昭和42年度機械科卒)

安積店 / 〒963-0107 郡山市安積4丁目38  
TEL(024)946-3171 FAX(024)946-3107  
西ノ内店 / 〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目13-9  
TEL(024)939-4649 FAX(024)939-4655  
http://www.ryugyujo.jp  
E-mail info@ryugyujo.jp

●送迎バスもありますのでご相談下さい。

東北旅一第850号・福島県知事登録第2-102号

### (有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集)  
(各手配・レンタカー)

福島県郡山市並木4丁目1-1  
TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

火災報知設備工事、消火設備工事  
避難器具工事、消防用設備点検  
消火器、保安用品

### 株式会社 石塚防災商事

代表取締役 石塚 弘樹

〒963-8006 福島県郡山市赤木町4-9  
Tel. 024-935-0744 / Fax. 024-935-3405



## 創立40周年 記念式典



木田学校長式辞



厳粛な式典会場

## 第13回 北嶺祭



テープカット



イライラ棒への挑戦  
(機械科)



実行委員長挨拶  
(古川同窓会会長)



感謝状を受ける滝田顧問



おもしろ手作りゲーム  
(電子科)



衣食住を支える化学  
(化学工学科)



祝賀会(ホテルハマツ)



校旗入場



フラッシュモブ(生徒会)



模擬店

◎写真は、学芸委員および写真部の生徒が撮影したものです。

### ゴルフコンペのご案内

- 平成29年度も定期総会当日に第15回ゴルフコンペを開催致します。  
多数の参加をお待ちしております。参加をご希望される方はコンペ幹事までご連絡下さい。
- 日 付：平成29年6月24日(土)
- 場 所：宇津峰カントリークラブ
- 定 員：30名程度
- 申 込：同窓会総会申込用紙に「ゴルフコンペ参加希望」と記入、もしくは同窓会事務局まで6月2日(金)までに申し込み下さい。  
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849

第14回ゴルフコンペの様子

### 事務局だより

本年度も皆様のご協力により67号会報を発行することができました。心より感謝申し上げます。

創立40周年の記念すべき年でした。記念式典と同時に開催された北嶺祭には、沢山の方々に来校して頂きました。記念事業として、10年ぶりに会員名簿を発行しました。校舎正面の「校章」と、玄関前のLED太陽灯3基設置を援助しました。なお、その内1基は生徒が製作・設置しました。同窓会館の修繕も行いました。

部活動の活躍も目覚ましいものがあり、多くの部が全国大会へ駒を進めました。企業や地域からも高い評価を得られています。故郷を離れた同窓生の皆様にもその雄姿が届いていることでしょうか。

県内の高校生は、今後10年で4,000人以上少なくなります。100クラス、学校数で20校が無くなることとなります。本校としても例外ではなく、学級減等の厳しい状況が予想されます。創立50周年に向けて、これからの10年が非常に重要な位置づけになると思います。「四十にして或わず」伝統にしがみつくとなく、新しい領域にチャレンジしていかなければなりません。

本会の運営に際しまして数多くの方々のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。これからも、微力ながら在校生支援・同窓会運営を行って参りたいと思います。最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

**車のことならおまかせください**  
**有限会社 ソエタ自動車**

各種新車・中古車販売・車検整備  
钣金・塗装・レッカー作業

〒963-1304 郡山市熱海町安子島字封面1-27  
TEL (024) 984-3350  
FAX (024) 984-3123

**この同窓会報に  
広告を出しませんか？**  
約17000件の卒業生に  
送付されています

**20,000円**

ご希望の方は同窓会事務局まで  
ご連絡ください  
☎024-932-1199  
dousou@koriyamakita-th.fks.ed.jp

発行所 福島県立郡山工業高等学校同窓会  
事務局 〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番  
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849  
E-Mail dousou@koriyamakita-th.fks.ed.jp

発行人 古川 弘  
発行部数 18,000部  
発行日 平成29年2月28日(火)